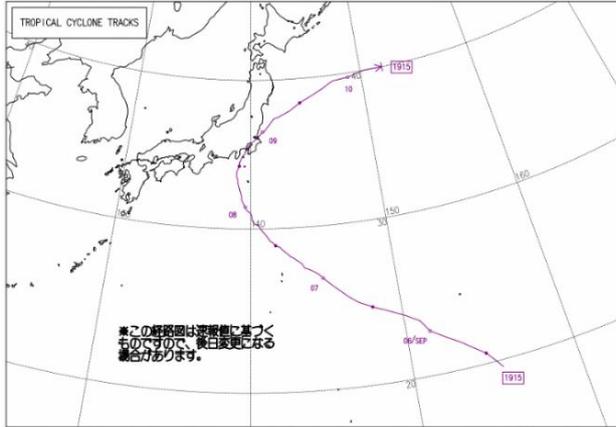


令和元年台風 15 号の概要と県内被害状況

令和元年9月9日に神奈川県を通過した台風15号における、県内の被害状況は次の通りです。

○ 台風概要



名称	令和元年台風 15 号 (ファクサイ)
発生期間	R1. 9/5～9/10
最低中心気圧	955hPa
最大風速	45m/s
上陸場所	千葉県千葉市 (神奈川県三浦半島通過)
上陸日時	R1. 9/9 5 時前
上陸時中心気圧	960hPa

気象状況	日最大瞬間風速	三浦	41.7m/s	歴代 1 位
	日最大風速	三浦	21.0m/s	9 月の観測 1 位
	1 時間降水量	横浜	72mm	9 月の観測 1 位

(出典:横浜地方気象台 令和元年台風第 15 号に関する神奈川県気象速報)

○ 県内被害状況 (10 月 10 日現在)

<人的被害>

死者	行方不明者	負傷者	
		(重症)	(軽傷)
0 人	0 人	3 人	11 人

<住家被害>

家屋全壊	家屋半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
6 棟	40 棟	2050 棟	31 棟	32 棟

(出典:内閣府 令和元年台風第 15 号にかかる被害状況等について)

(ホームページアドレス <http://www.bousai.go.jp/updates/r1typhoon15/index.html>)

○ 施設等被害状況

横浜市福浦地区の金沢臨海部産業団地では、台風接近による高潮や強風、及び潮位が満潮に近かったこともあり、4mを超える高波が発生し、護岸の破損や海水流入による設備の損壊等が発生しました。

(出典:横浜地方気象台 令和元年台風第 15 号による 9 月 9 日の神奈川県横浜市における高波に関する現地調査報告)

【トピック】

国立研究開発法人海洋開発研究機構(JAMSTEC)では、最近の水温の状況(2019/9)として、令和元年 8 月と同年 9 月の日本南方の海面水温の比較を行っており、9 月が平年よりも高い海水温であり、台風 15 号がこの高い水温上を通過したことが、台風が強い勢力で日本に上陸した一因であるとの見解を示しています。

県内で発生した大規模な自然災害については、今後も被害等の情報提供を随時行ってまいります